

東久留米市子ども・子育て支援ニーズ調査票(案) (就学前児童保護者用)

「東久留米市子ども・子育て 支援ニーズ調査」 ご協力をお願い

日頃から東久留米市政のためにご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。
突然のご案内で大変恐れ入りますが、東久留米市の子ども・子育て支援に関するアンケート調査にご協力くださいますようお願いいたします。

平成27年度より、「子ども・子育て支援法」に基づく新たな子ども・子育て支援新制度」が、スタートする予定です。

この新しい制度では、東久留米市の幼児教育(幼稚園等)・保育や、子ども・子育て支援の充実を図るために、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとなっています。

この事業計画を、東久留米市の子育て家庭の実情やニーズに合ったものにするため、現在子育てをされているご家庭に、子ども・子育て支援サービスの利用希望に関するニーズ調査を実施いたします。

調査結果は、今後の東久留米市における子ども・子育て支援施策を検討する上で、大変重要な資料となります。お忙しいところ、大変恐縮ではございますが、本調査の趣旨にご理解いただき、ご回答いただきますよう、お願い申し上げます。

平成25年10月

東久留米市長 馬場 一彦

※この調査は、市内にお住まいの小学校就学前のお子さん(平成19年4月2日～平成25年4月1日生まれ)から、無作為で2,000人を選ばせて頂き、その保護者の皆様にご協力をお願いするものです。この調査票についてご不明な点がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

【担当】 東久留米市子ども家庭部 子育て支援課 子育て支援係

【住所】 〒203-8555 東久留米市本町3-3-1

【電話】 042(470)7777 内線2412・2414

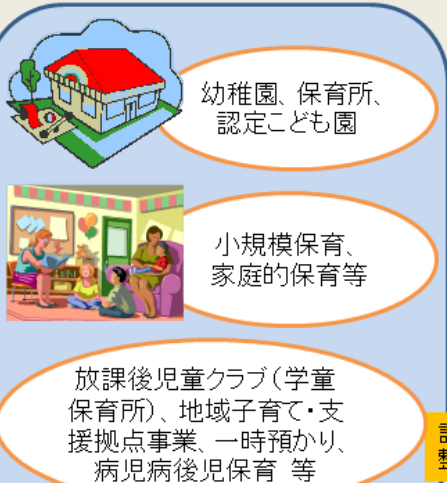
(受付時間: 平日9:00～12:00及び13:00～17:00)

【ご記入に当たってのお願い】

- 1 調査票には、封筒のあて名のお子さんの保護者の方がご回答ください。（保護者ご本人の記入が難しい場合は、ご家族の方などが代わって、保護者ご本人の意見をご記入ください。）
- 2 ボールペンまたは、濃い鉛筆ではっきりとご記入ください。
- 3 回答方法は、選択肢の中から当てはまる番号に○印をつけていただく場合、数字を記載していただく場合、ご自由に記述していただく場合があります。
- 4 選択肢の中からお選びいただく場合には、選択していただく数が設問により異なりますので、ご注意ください。
- 5 設問によって回答していただく方が限られる場合があります。説明文や矢印にしたがってご回答ください。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です）で10月〇〇日（〇）までにご投函くださいますようお願いいたします。ご住所、お名前は記載なさらないで結構です。**また、封筒には調査票以外は同封しないようお願いいたします。**

いただいた回答は東久留米市の子育て支援の充実に生かされます



調査等によって把握された利用希望等を考慮して、今後の計画を策定

市町村子ども・子育て支援事業計画（5か年計画）

幼児期の学校教育・保育や地域の子育て支援について
・「量の見込み（現在の利用状況＋利用希望）」
・「確保方策（確保の内容＋実施時期）」
を記載

計画に基づいて整備

お住まいの地域についてうかがいます。

問1-1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけて、□丁目に数字でご記入ください。

- | | | | | | |
|--------|--------|-------------|---------|--------|---------|
| 1. 上の原 | 5. 大門町 | 9. 学園町 | 13. 幸町 | 17. 南町 | 21. 野火止 |
| 2. 神宝町 | 6. 東本町 | 10. ひばりが丘団地 | 14. 中央町 | 18. 滝山 | 22. 八幡町 |
| 3. 金山町 | 7. 新川町 | 11. 本町 | 15. 南沢 | 19. 下里 | 23. 弥生 |
| 4. 氷川台 | 8. 浅間町 | 12. 小山 | 16. 前沢 | 20. 柳窪 | |

丁目（東本町及びひばりが丘団地は除く）

問1-2 封筒に記載のあるアルファベットをご記入ください。

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月、現在の年齢をご記入ください。

平成_____年_____月生まれ（_____歳）

問3 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。宛名のお子さんを含めた人数を数字でご記入ください（「ひとりっ子」は「1」）。

お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、一番下のお子さんの生年月をご記入ください。

1. きょうだい数_____人 2. 末子の生年月 平成_____年_____月生まれ（_____歳）

（本人を含む）

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他（_____）

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他（_____）

問 10 宛名のお子さんの子育て（**教育を含む**）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒ 問 10-1 へ

2. いない／ない ⇒ 問 11 へ

問 10-1 問 10 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族

2. 友人や知人

3. 近所の人

4. 子ども家庭支援センター

5. 子育て支援施設

（**地域**子ども家庭支援センター上の原、地域子育て支援センター **はこぶね館**、児童館等）

6. 市健康課・保健所

7. 保育士

8. 幼稚園教諭

9. 民生委員・児童委員

10. かかりつけの医師

11. 自治体の子育て関連担当窓口

（**市子育て支援課・保育課**）

12. その他 【例】ベビーシッター、NPO

⇒ 問 11 へ

問 11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

宛名のお子さんの保護者の就労状況働き方 についてうかがいます。

※ここでいう「フルタイム(育児時間の時短勤務の方を含みます)」とは、「1週5日程度・1日8時間程度の就労」をいい、「パート・アルバイト等」とは「フルタイム以外の就労」をいいます。

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況働き方（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親 **【父子家庭の場合は記入は不要です】** 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--|---|
| 1. フルタイムで就労している。おり、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労している。おり、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない | } ⇒ (1) -1へ

} ⇒ (2)へ |
|--|---|

(1) -1 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

a. 1週当たり _____ 日	b. 1日当たり _____ 時間
------------------	-------------------

(1) -2 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず (例) 8時~18時のように、24時間制でお答えください。

a. 家を出る時刻 _____ 時	b. 帰宅時刻 _____ 時
-------------------	-----------------

(2) 父親 **【母子家庭の場合は記入は不要です】** 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--|---|
| 1. フルタイムで就労している。おり、育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労している。おり、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない | } ⇒ (2) -1へ

} ⇒ 問14へ |
|--|---|

(2) -1 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

a. 1週当たり _____ 日	b. 1日当たり _____ 時間
------------------	-------------------

- (2) -2 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時刻は、必ず「18」時のように、24時間制でお答えください。

a. 家を出る時刻 _____ 時

b. 帰宅時刻 _____ 時

問13 問12の(1)または(2)で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問14 問12の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問15へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する下線部に数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 2. 1年より先、一番下の子どもが _____ 歳になったところに就労したい
 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
- ア. フルタイム

イ. パートタイム、アルバイト等

→a. 1週当たり _____ 日 b. 1日当たり _____ 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 2. 1年より先、一番下の子どもが _____ 歳になったところに就労したい
 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
- ア. フルタイム

イ. パートタイム、アルバイト等

→a. 1週当たり _____ 日 b. 1日当たり _____ 時間

**宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の幼稚園
や保育園などの利用状況についてうかがいます。**

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。
具体的には、幼稚園や保育所など、問15-1に示した事業が含まれます。

問15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所~~所~~園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| 1. 利用している ⇒ 問15-1へ | 2. 利用していない ⇒ 問15-4へ |
|--------------------------|---------------------------|

問15-1 問15-1～問15-3は、問15で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日、幼稚園や保育園などのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。
また、平日、幼稚園や保育園などを定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

	現在の利用状況		今後の利用希望	
	週当たりの 利用日数	1日当たりの 利用時間	週当たりの 利用日数	1日当たりの 利用時間
1. 幼稚園 (通常の就園時間（おおむね9時から14時まで）の利用。ただし、各園により異なる)	_____日	_____時～_____時	_____日	_____時～_____時
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	_____日	_____時～_____時	_____日	_____時～_____時
3. 認可保育所所園 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)	_____日	_____時～_____時	_____日	_____時～_____時
4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	_____日	_____時～_____時	_____日	_____時～_____時
5. 家庭的保育 (保育者の家庭等で子どもを保育する事業)	_____日	_____時～_____時	_____日	_____時～_____時
6. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	_____日	_____時～_____時	_____日	_____時～_____時
7. 認証保育所、定期利用保育事業 (東京都が独自の基準を設けて認めた施設)	_____日	_____時～_____時	_____日	_____時～_____時

	現在の利用状況		今後の利用希望	
	週当たりの 利用日数	1日当たりの 利用時間	週当たりの 利用日数	1日当たり の利用時間
8. その他の認可外の保育施設	_____日	_____時～_____時	_____日	_____時～_____時
9. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	_____日	_____時～_____時	_____日	_____時～_____時
10. ファミリー・サポート・ センター (市に登録した地域住民が、子どもを預かる事業)	_____日	_____時～_____時	_____日	_____時～_____時
11. その他 (_____)	_____日	_____時～_____時	_____日	_____時～_____時

問 15-2 現在、**上記のような幼稚園や保育園等利用している教育・保育事業**の実施場所についてうかがいます。
当てはまる番号ひとつに○をつけてください。

1. 東久留米市内
2. 清瀬、小平、東村山、西東京、新座のいずれかの市
3. その他の区市町村

問 15-3 **子育てをしている方が、平日に定期的に幼稚園や保育園等教育・保育の事業**を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. **子育て(教育を含む)をしている方が**現在就労している
3. **子育て(教育を含む)をしている方が**就労予定がある／求職中である
4. **子育て(教育を含む)をしている方が**家族・親族などを介護している
5. **子育て(教育を含む)をしている方が**病気や障害がある
6. **子育て(教育を含む)をしている方が**学生である
7. **出産前・産後の子どもの育児が大変であるため**
78. その他 (_____)

問 15-4 問 15 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. **使用利用**したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため ⇒ a. (_____ 歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他 (_____)

問 16 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、**一定の利用者負担が発生します。利用状況等に応じて利用者負担が発生します。**

1. 幼稚園 (通常の就園時間 (おおむね9時から14時まで) の利用。ただし、各園により異なる)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所園 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの) ※現在、東久留米市では実施しておりません。	6. 家庭的保育事業 (家庭福祉員) (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	8. 認証保育所、定期利用保育事業 (東京都が独自の基準を設けて認めた施設)
9. その他の認可外の保育施設	10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター (市に登録した地域住民が子どもを預かる事業)	12. その他 ()
13. どれも利用するつもりがない	

※上記事業の詳細につきましては、別紙 東久留米市の子ども・子育て支援事業一覧及び東久留米市の子ども・子育て支援施設一覧をご参照ください。

問 16-1 **上記のような幼稚園や保育園等教育・保育事業**を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 東久留米市内	2. 他の区市町村
-----------	-----------

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況 についてうかがいます。

問17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（当市では「子育てひろば（**地域**こども家庭支援センター上の原・地域子育て支援センターはこぶね館）」、「健康課の育児相談」が該当します）や**児童館**を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を数字でご記入ください。

1. 地域子育て支援拠点事業	1 週当たり _____ 回	もしくは	1 ヶ月当たり _____ 回程度
2. その他の類似の事業（具体名： _____ ）	1 週当たり _____ 回	もしくは	1 ヶ月当たり _____ 回程度
3. 利用していない			

問18 問17のような地域子育て支援拠点事業などについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい	1 週当たり _____ 回	もしくは	1 ヶ月当たり _____ 回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	1 週当たり 更に _____ 回	もしくは	1 ヶ月当たり 更に _____ 回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない			

問19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑨の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A		B		C	
	知っている		これまでに利用 したことがある		今後利用したい	
①プレ・パパママクラス	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②健康課の情報・育児相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④ 教育相談室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥ 赤ちゃんふらっと	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦ 子ども家庭支援センター (わくわく健康プラザ内)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧子育てひろば（地域こども家庭支援センター上の原）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑨子育てひろば（地域子育て支援センターはこぶね館）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑩ 児童館	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、「9時から18時」のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、**一定の利用者負担が発生します。利用状況等に応じて利用者負担が発生します。**

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育**所園**、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 _____時から _____時まで
---	-----	-------------------------------

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 _____時から _____時まで
---	-----	-------------------------------

問 20-1 問 20 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため休養のため
5. 出産前・産後の子どもの育児が大変であるため	6. その他 (_____)

問 21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、「9時から18時」のように24時間制でご記入ください。

※なお、これらの事業の利用には、**一定の利用者負担が発生します。利用状況等に応じて利用者負担が発生します。**

1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 _____時から _____時まで
--	-----	-------------------------------

問 21-1 問 21 で、「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため休養のため
5. 出産前・産後の子どもの育児が大変であるため	6. その他 (_____)

問 24-1 問 24 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 保育所の一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長し預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)
3. ファミリー・サポート・センター (市に登録した地域住民が子どもを預かる事業)
4. ベビーシッター
5. 子どもショートステイ (出産や病気などの理由で児童養護施設で一時的に預かる事業)
6. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設などで休日・夜間、子どもを保護する事業) ※現在、東久留米市では実施しておりません。
7. その他 ()

問 25 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この1年間の対処方法としてアからカの当てはまるものすべてに○をつけ、それぞれの泊数も数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	泊数
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	_____泊
← イからカと答えた方は 次ページの問26へ	イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	_____泊
	ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	_____泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	_____泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	_____泊
	カ. その他 ()	_____泊
2. なかった		

問 25 で「1. あった ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

問 25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 非常に困難	2. どちらかという困	3. 特に困難ではない
----------	-------------	-------------

宛名のお子さんが来年から小学校に入学する方に、小学校 就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

※平成 19 年 4 月 2 日～平成 20 年 4 月 1 日生まれのお子さん

⇒ その他の方は、問 30 へ

問 26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「**放課後児童クラブ（学童保育）**」の場合には、利用を希望する時間も下線部に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください。

「**放課後児童クラブ（学童保育）**」…**地域によって学童保育などと呼ばれています。**保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週_____日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週_____日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週_____日くらい
4. 児童館	週_____日くらい
5. 放課後児童クラブ（学童保育）	週_____日くらい → 下校時から_____時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週_____日くらい
7. 放課後子ども教室 ※ (現在、東久留米市では実施していません。)	週_____日くらい
8. その他（公民館、公園、 学校の校庭 など）	週_____日くらい

問 27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「**放課後児童クラブ（学童保育）**」の場合には利用を希望する時間も下線部に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください。

※だいたひ先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週_____日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週_____日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週_____日くらい
4. 児童館	週_____日くらい
5. 放課後児童クラブ（学童保育）	週_____日くらい → 下校時から_____時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週_____日くらい
7. 放課後子ども教室 ※ (現在、東久留米市では実施していません。)	週_____日くらい
8. その他（公民館、公園、 学校の校庭 など）	週_____日くらい

※ 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。

問 28 問 26 または問 27 で「5. **放課後児童クラブ(学童保育)**」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、**学童保育放課後児童クラブ**の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1) (2) それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、下線部に「9時から18時」のように24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい		_____時から _____時まで
3. 利用する必要はない		

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい		_____時から _____時まで
3. 利用する必要はない		

問 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の**学童保育放課後児童クラブ**の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、下線部に「9時から18時」のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい		_____時から _____時まで
3. 利用する必要はない		

問 30 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 31 へ

問 30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|--------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した |
| 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した |

(2) 父親

- | |
|--------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した |
| 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した |

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか 1 つに○をつけてください。※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

(2) 父親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

問 30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。下線部に数字でご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間	_____歳 _____ヶ月	希望	_____歳 _____ヶ月
---------	----------------	----	----------------

(2) 父親

実際の取得期間	_____歳 _____ヶ月	希望	_____歳 _____ヶ月
---------	----------------	----	----------------

問 30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。数字をご記入ください。

(1) 母親

_____歳 _____ヶ月

(2) 父親

_____歳 _____ヶ月

問 30-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

②父親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 () | |

②父親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 () | |

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） |

(2) 父親

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） |

